

神経研究の進歩 第32巻 総目次

1988年(第1号～第6号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔特集 誘発電位の臨床トピックスー〕

序論……………中西 孝雄… 5(1)

求心性誘発電位

遠隔電場電位発現の実験的根拠

拠……………中西 孝雄… 6(1)

体性感覚誘発電位—ヒトにおける遠隔電場電位の発現機序—

序……………町田 正文…15(1)

体性感覚誘発電位のトポグラフィ

ィ……………辻 貞俊…31(1)

長ループ反射と体性感覚誘発電位

位……………柴崎 浩…45(1)

短潜時視覚誘発電位……………筒井 純…58(1)

パターンリバーサル刺激による

視覚誘発電位……………黒岩 義之…67(1)

聴覚脳幹電位の発生機序……………橋本 勲…80(1)

重症意識障害における聴性脳幹

反応……………佐々木 勝… 101(1)

下肢末梢神経刺激による脊髄・

大脳誘発電位……………柿木 隆介… 110(1)

遠心性誘発電位

大脳刺激による遠位神経誘発電位

位……………

松田 英雄・中田 信昭・安並 敏哉

柳井 尚浩・周 一鳴・吉村 光央

島津 晃…………… 124(1)

中枢神経刺激による誘発筋電図

……………宇川 義一… 138(1)

事象関連電位

P300の基礎……………下河内 稔・投石 保広

楊井 一彦・小山 幸子… 149(1)

P300の臨床……………福田 正人・斎藤 治

亀山 知道・平松 謙一

丹羽 真一…………… 163(1)

〔特集 脳血管障害の諸問題〕

序論……………半田 肇… 193(2)

脳血管の神経支配……………藤本 勝邦… 194(2)

脳血管のバイオメカニクス……………長澤 史朗… 211(2)

脳血管の病理……………池田 栄二・細田 泰弘… 222(2)

脳循環代謝よりみた脳虚血

—脳組織 pH Homeostasis を

中心に—……………田中耕太郎・後藤 文男… 235(2)

血液凝固異常と脳血管障害……………丸山 征郎… 248(2)

脳血管障害と神経伝達物質……………

中村 重信・飯島 節・辻 輝之… 259(2)

遅発性神経細胞壊死……………桐野 高明… 271(2)

多発梗塞痴呆の病態……………

東儀 英夫・千葉 健一・佐々木一裕… 284(2)

アミロイド・アンギオパチー……………朝長 正徳… 296(2)

クモ膜下出血と脳血管攣縮……………

佐々木富男・野口 信・高倉 公朋… 309(2)

浅側頭動脈-中大脳動脈 Bypass 手

術の脳梗塞予防効果……………米川 泰弘… 320(2)

ウィリス動脈輪閉塞症

……………半田 肇・西川 方夫… 328(2)

我が国の脳卒中死亡率・発生率の

年次推移……………

小町 喜男・嶋本 喬・土井 光徳

佐藤 真一・北村 明彦・宮垣 武司

笹本 知子…………… 337(2)

〔特集 視床—基礎と臨床—〕

視床の比較解剖学……………伊藤 博信… 357(3)

視床と大脳皮質の関係……………中野 勝磨… 368(3)

視床と大脳基底核の関係……………

中村 泰尚・徳野 博信・森泉 哲次

北尾 康子…………… 384(3)

視床 VL 核の入出力……………篠田 義一… 398(3)

外側膝状体の機能分化……………

福田 淳・澤井 元・森際 克子

若桑 和夫…………… 411(3)

Pulvinar の機能……………小川 哲朗… 429(3)

視床における神経伝達物質……………

佐々木秀直・田代 邦雄… 444(3)

視床変性症……………水澤 英洋…	459(3)
視床と痛覚……………石島 武一…	473(3)
視床と健忘症……………板東 充秋…	487(3)
視床と言語……………杉下 守弘…	493(3)
視床病変による運動障害—視床連動領—……………大江 千廣…	498(3)
視床障害による精神症状……………東儀 英夫・紺野 敏昭・千葉 健一	
野崎 有一……………	509(3)

〔特集 記憶のメカニズムとその障害〕

序 論……………酒田 英夫…	541(4)
エピソード記憶と意味記憶……………太田 信夫…	543(4)
視覚再認記憶のニューロン機構	
一側頭葉新皮質と海馬—……………宮下 保司…	553(4)
記憶における扁桃体の役割……………小野 武年・福田 正治…	566(4)
側頭葉と視覚的記憶……………岩井 榮一…	583(4)
記憶における前頭葉の役割……………二木 宏明…	598(4)
海馬のシナプス長期増強……………山本長三郎…	605(4)
NMDA 受容体とシナプスの可塑性……………津本 忠治…	617(4)
インプリンティングの神経回路……………高松 研・塚田 裕三…	629(4)
記憶障害の臨床……………山鳥 重…	637(4)
脳血管障害と健忘……………秋口 一郎・猪野 正志・亀山 正邦…	646(4)
老年痴呆の記憶障害の臨床像……………室伏 君士・田中 良憲・後藤 基卿…	658(4)
脳梁と記憶……………相馬 芳明…	667(4)
Transient Global Amnesia……………岡田 文彦…	682(4)
失語と記憶—失語学における短期記憶障害の概念について—……………波多野和夫…	689(4)
Memory Function and Electrical Stimulation of the Temporal Lobe in Man……………CHELUNE, G.J.・LÜDERS, H. …	700(4)

〔特集 神経組織の移植と再生〕

副腎髄質細胞の線条体への移植	
一形態学的・生化学的变化—……………西野 仁雄・佐藤 春彦・熊崎 路子…	727(5)
培養中枢ニューロンの脳移植……………武井 延之・久永 欣哉・畠中 寛…	739(5)
視床下部-視束前野組織の移植	
一神経内分泌機能との関連に	

ついて—……………西塚 雅子…	751(5)
胎仔延髄・小脳組織の成体ラット小脳内移植……………金谷 春之・菊地 康文・七海 敏之	
北上 明……………	762(5)
Cell Suspension 法による脳細胞移植—損傷海馬内神経回路構成に関する実験的研究—……………坪川 孝志・片山 容一・宮崎 修平	
小川 治彦・岩崎 光芳・石川 紘一…	773(5)
移植脳細胞, 宿主脳細胞間のシナプス形成メカニズム—電気生理学的研究—……………濱崎 公順・平川 公義…	784(5)
脳发育障害ミュータント動物への脳内移植……………井上 洋・高山 秀一・高坂 新一	
中野 幸照・大谷 光弘・塚田 裕三	
戸谷 重雄……………	794(5)
末梢神経節の脳内自家移植—パーキンソン病, アルツハイマー病の治療を目的として—……………板倉 徹・中井 三量・亀井 一郎	
今井 治通・仲 寛・中井 國雄	
横手 英義・奥野 孝・上野 雅巳	
梅本 守・駒井 則彦……………	808(5)
マウスパーキンソン病モデルに対する胎仔神経細胞の移植……………清水 恵司…	818(5)
同種同系間, 同種異系間および異種間の齧歯類脳組織の移植と免疫反応……………伊達 勲・川村 光毅・中嶋 裕之	
西本 詮・小野 勝彦・湯浅 茂樹…	831(5)
神経栄養因子……………高坂 新一・吉田 一成・井端由紀郎	
戸谷 重雄・塚田 裕三……………	839(5)
伝導路をつくる中枢神経線維の再生……………井出 千東・遠山稿二郎・佐々木真理	
村上 峰子・大井 光子……………	851(5)
顔面神経への自家神経移植—交叉神経移植における再生軸索の形態学的検討—……………朴 修三・波利井清紀…	866(5)

〔特集 脳のシンポジウム（第23回）〕

1. 開会の辞高橋 和郎... 905(6)
2. 挨拶佐野 圭司... 906(6)
3. 胎児期の神経障害
我が国における中枢神経奇形の
疫学的研究.....今泉 洋子... 907(6)
神経奇形の分類と実態.....松本 悟... 914(6)
脳発達障害の成因と形態学的基
礎.....
島田 司巳・山野 恒一・大野 雅樹
山崎 正策..... 924(6)
胎児の行動と中枢神経系の発達
評価.....
小柳 孝司・堀本 直幹・中野 仁雄... 936(6)
Behavioral Teratology.....谷村 孝... 942(6)
4. 血液脳関門
血液脳関門の形態学—歴史的観
点から.....佐野 豊... 953(6)
血液脳関門の薬理—髄液内およ
び脳実質内投与による薬物の
作用—.....君島健次郎... 966(6)
脳腫瘍の血液脳関門—超微形態
による検討—.....
柴田 尚武・森 和夫... 974(6)
脳血管障害と血液脳関門.....
佐々木富男・椿 真一・野口 信
高倉 公朋・城下 博夫・
Neal F. Kassell 985(6)
5. 老年痴呆最近の進歩
老年痴呆と細胞骨格タンパク質
.....徳武 哲... 997(6)
老年痴呆の免疫学的研究
.....田平 武・西澤 正豊...1005(6)
老年痴呆と神経伝達物質
.....中村 重信・中野 智...1011(6)

老年痴呆とアミロイド蛋白.....

立石 潤・北本 哲之・尾籠 晃司...1021(6)

実験的痴呆をめぐる問題点.....

栗原 久・田所作太郎...1027(6)

脳組織移植の問題点と今後の展

望.....新井 康允...1036(6)

6. 髄鞘形成不全

Leukodystrophy の病理中村 晴臣...1044(6)

髄鞘形成不全—実験的研究—長柄 均...1053(6)

遺伝性脳変性疾患の病態解析な

らびに治療に関する研究—と

くに Krabbe 病に関して—

衛藤 義勝・梅沢 房代・井田 博之

奥野 章.....1062(6)

7. 挨拶佐野 豊...1072(6)

8. 閉会の辞平山 千里...1073(6)

〔原 著〕

脊髄小脳変性症と夜間突然死

—NREM 睡眠期における呼吸

不整との関連—.....

平野 良郎・片山 宗一・横山 誠之

鹿嶋 嗣一・木村 泰三..... 519(3)

パーキンソン病の反応時間—予告

の影響—.....横地 房子・中村 隆一... 879(5)

側脳室に注入した 6-Hydroxydo-

pamine の移送と神経細胞破壊

—In Vivo Voltammetry による

研究—.....中里 泰三・秋山 明胤... 885(5)

〔追 悼〕

故 椿 忠雄院長を偲ぶ

略歴と主な業績..... 178(1)

告別の辞.....豊倉 康夫... 183(1)

椿 忠雄先生を偲んで.....近藤喜代太郎... 184(1)